



令和2年11月1日

村雨こども園
村雨こども園愛分園
村雨こども園なぎさ分園

秋が深まり始め、朝夕はめっきり肌寒くなってきました。

運動会では、検温やマスク着用等々、感染予防にご協力頂き、子ども達一人一人の頑張りの姿を見ていただくことが出来ました。やっと、ご家族の皆さんに行事にお越し頂き、こども園での教育内容や子どもたちの様子をみて頂くことが出来、嬉しく思っております。

運動会の行事を通して、培った経験は、一人一人が精一杯やり遂げた達成感から自信をつけました。毎日の子ども達の遊び・生活の中でも、意欲的に取り組む姿に変化がみられます。下半期、子ども達の一人一人がどのような成長を見せてくれるか楽しみです。

0歳児から1歳児の子ども達の様子は、12月5日(土)に予定しています「おおきくなったよ(生活発表会)」で、ご覧頂きたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

11月は、秋の自然を楽しみながら園外でしっかりと歩くことや、運動遊び等々、丈夫な体づくりに取り組んでいきたいと思ひます。

また、急な気温の変化に、体温調整が難しく体調を崩しやすい季節になってきました。今年度の小児インフルエンザ予防接種は、満1歳から12歳のお子さんは助成を受けることが出来ます。接種を希望される方は、医療機関にご相談ください。また、より一層の手洗い・うがいにも努めていきましょう。

【絵本との関わりについて】

本園では、絵本の読み聞かせの時間を一日の教育保育時間に多く取り入れ、絵本に親しむことに力を入れています。個別でも、遊びの合間に絵本を見る時間をつくっており、年齢が大きくなるごとに、絵本を手にして集中して見る事が出来ています。

絵本の素晴らしい点は、語彙力が身につくことは勿論ですが、想像力や創造力、豊富な知識、豊かな感性が育ちます。

特に幼児期になれば、字を読むことに目を向けがちですが、自分で読めることだけでなく、内容を楽しみ想像し感動することが大切になります。

いろいろな本にめぐり合う子どもは、多様な知識や捉え方、考え方を学んでいきます。今後も本に親しむ環境や時間をつくっていききたいと思ひます。





- 2日(月) 英語であそぼう
- 5日(木) 全園児集合写真撮影 (9:30~)
- 10日(火) 耳鼻科健診 (13:30~)
- 12日(木) おおきくなったよ (乳児生活発表会) 第1リハーサル
- 16日(月)~20日(金) 発育測定
- 16日(月) 英語であそぼう
- 18日(水) 誕生日会
- 20日(金) 避難訓練
- 24日(火)~28日(土) 5歳児個別懇談会
- 25日(水) おおきくなったよ (乳児生活発表会) 第2リハーサル
ランチデー
- 30日(月) 英語であそぼう



らっこ組・かめ組（0歳児）

タンポやクレパスでなぐり描きをし、コスモスやさつまいもを作りました。絵の具がついたタンポを渡すと、トントンと何度も繰り返して楽しんでいました。なぐり描きでは、クレヨンを手にとってぎゅっと握りしめ、腕を縦や横に動かしながら線や点を描いていました。「上手に描けたね」と伝えると、嬉しそうに両手をパチパチ叩きながらニコリ笑顔を見せてくれました。これからも色々な製作を楽しみたいと思います。



ペンぎん組・かに組（1歳児）

お絵描きが好きな子どもたちは、クレヨンが出てくると嬉しそうに「あかあった」「きいろがいい」などと言いながら好きな色を選び、思い思いに描いて楽しんでいます。

どんぐりの製作では、目や口を好きなところに貼りました。できあがりをお友達と見せ合ったり、「どんぐりころころ～」と嬉しそうに歌っていました。

これからも、様々な素材に触れ、製作遊びを楽しんでいきたいと思います。



あしか組・あざらし組（2歳児）

製作の準備をしていると「何するの?」とワクワクした表情を見せている子どもたち。ハロウィンの製作では、おばけやかぼちゃを作りました。おばけの顔は、自分で好きな色を選んで目や口を描きました。かぼちゃの顔は、指でのりを上手にのばしながら目や口を貼り、できた作品を嬉しそうに見せてくれます。これからも様々な製作を楽しみたいと思います。

いるか組（3歳児）

いるか組になって始めた折り紙では、指先を使って端と端を合わせて折ろうと頑張っています。完成すると、とても満足気な顔で見せに来てくれます。お部屋に折ったどんぐりを飾っているのぜひ見てくださいね。

また、ストローと画用紙でとんぼを作りました。とんぼの歌から「何色めがねにしようかな」と友だちと話しながら目の色を決め、羽はクレヨンで自由に色を塗ったり模様を描きました。できあがると「〇〇ちゃんの頭にピタッ！」「一緒にお散歩に行こう」と自然と子ども同士でのやりとりが始まりました。その後は、ホールに行ってトンボと一緒に走ったり止まったりして遊びました。今後も製作を通して、みんなで作って遊ぶことを楽しんでいきたいと思います。



くじら組（4歳児）

製作遊びが大好きなくじら組の子どもたち。自分で様々な形を型取って、その上をハサミで上手に切ることが出来るようになりました。ハサミで切ったパーツを組み合わせ、のりで丁寧に貼って、トンボを作りました。図鑑でトンボを見て、羽の貼る位置を考えながら取り組んでいました。

また、クレヨンや色鉛筆を使って、遠足で行った水族園の生き物の絵を描きました。「くらげがいたね！」「ペンギンも水の中で泳いでいた」と、友だち同士で思い出しながら楽しんで描く姿が見られました。水の中を表現するときは、青や水色のクレヨンで色をしっかりと塗ることを頑張っていました。これからも様々な製作遊びを楽しんでいきたいと思います。



かもめ組（5歳児）

かもめ組では園生活の中で体験したことや見たものの絵を絵の具やマジックペンを使って描き、自分なりに表現することを楽しんでいきます。描く前に描くものの特徴、形や大きさを考え、細かいところまで表現し、秋の遠足や運動会の絵を描きました。

また、自由遊びの際には好きなものを作って遊べるようにしています。折り紙でお財布を作り、画用紙で作ったお金を入れて遊んだり、イメージした物を自由に作って遊ぶことも楽しんでいきます。身近な素材や様々な道具を使って製作遊びをし、一人一人の表現する力を大切に、製作活動を楽しんでいきたいと思います。